

(平成 16 年版) 特記仕様書(電気設備)

1. 工事概要

1. 工事名 _____

2. 工事場所 _____

3. 建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積 (m2)	用途区分
				消防法施行令別表第一
1.		階建(地下 階 塔屋 階)		
2.		階建(地下 階 塔屋 階)		
3.		階建(地下 階 塔屋 階)		
4.				
5.				
6.				
計				

(注:延べ面積は建築基準法による表記)

4. 工事種目(印を付けたものを適用する)

建物別及び屋外 工事種目	工 事 種 目				屋 外
・ 電灯設備	・ 一式	・ 一式			
・ 動力設備	・ 一式	・ 一式			
・ 雷保護設備	・ 一式	・ 一式			
・ 受変電設備	・ 一式	・ 一式			
・ 静止形電源設備	・ 一式	・ 一式			
・ 発電設備	・ 一式	・ 一式			
・ 構内情報通信網設備	・ 一式	・ 一式			
・ 構内交換設備	・ 一式	・ 一式			
・ 情報表示設備	・ 一式	・ 一式			
・ 映像・音響設備	・ 一式	・ 一式			
・ 拡声設備	・ 一式	・ 一式			
・ 誘導支援設備	・ 一式	・ 一式			
・ テレビ共同受信設備	・ 一式	・ 一式			
・ 監視カメラ設備	・ 一式	・ 一式			
・ 駐車場管制設備	・ 一式	・ 一式			
・ 防犯・入退室管理設備	・ 一式	・ 一式			
・ 自動火災報知設備	・ 一式	・ 一式			
・ 中央監視制御設備	・ 一式	・ 一式			
・ 構内配電線路					・ 一式
・ 構内通信線路					・ 一式
・ テレビ電波障害防除設備					・ 一式
・					

5.設備概要(印を付けたものが該当する)

項 目	概 要
1.電気方式	高圧 ・ 三相3線式 ・ 6.6KV 60Hz 低圧 ・ 三相3線式 ・ 200V 60Hz ・ 单相3線式 ・ 200/100V 60Hz ・ 单相2線式 ・ 200V ・ 100V 60Hz ・ 直流2線式 ・ 100V
2.電気契約種別	・ 従量電灯 ・ 低圧電力 ・ 業務用電力 ・ 高圧電力(・ 甲 ・ 乙) ・ その他

6.県産資材の優先使用及びその他

- 1)本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用する。

7.公共事業労務費調査に対する協力

- 1)本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合は、調査票等に必要事項を正確に記入し提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
- 2)調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合は、その実施に協力しなければならない。また、本工事経過後においても同様とする。
- 3)公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成すると共に賃金台帳を調整・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかななければならない。
- 4)本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む。)が前3項と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

2.工事仕様

1.共通仕様

- 1)図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成16年版)」(以下「標準仕様書」という。)、 「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成16年版)」(以下「改修標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(平成16年版)」(以下「標準図」という)による。
- 2)機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。なお、機械設備工事の工事仕様書は(/)図、建築工事の工事仕様書は(/)図による。

2.特記仕様

- 1)章及び項目は番号に 印のついたものを適用する。
- 2)特記事項において選択する項目は、 印の付いたものを適用する。但し 印のない場合は 印を適用する。
 ・ 印と のついた場合は、共に適用する。

章	項 目	特 記 事 項
1 一 般 共 通 事 項	1. 工事实績情報の登録	請負金額が500万円以上の工事については、工事实績情報を作成し(財)日本建設情報総合センターに登録する。
	2. 工体制台帳・体系図の提出	工事を施工するために、締結した下請契約の代金の総額が3,000万円以上になる工事は、施工体制台帳等を提出する。
	3. 工事保険等	1)建設業退職金共済に加入(請負金額500万以上の工事) (1)建退共制度の発注者用掛金収納書を契約後1ヶ月以内に契約者に提出する。 (2)当該建設現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を

(3)特別管理産業廃棄物 ・ 無 ・ 有(・ PCB使用機器 ・)
 PCB使用機器は、関係法令等に従い適切に処理する。
 また、撤去したPCB機器については、PCB管理台帳を監督職員に提出する。

- 3) 1)～2)以外の発生材の処理
- ・ 構内の指示場所に集積
 - ・ 産業廃棄物処分場に搬出処理 距離 km
 - ・ 構内の指示場所に敷きならし
 - ・ 構外搬出適切処理

15. 足場・さん橋類

- ・ 別契約の関係請負者が定置したものは無償で使用できる。
- ・ 本工事で設置とする。
- ・ 改修標準仕様書第1編2.2.1によるほか下記による。
 - ・ 内部仮設足場等(・ 種 ・ 種)
 - ・ 外部仮設足場等(・ 種 ・ 種)

枠組足場を設ける場合は、「手すり先行足場工法に関するガイドライン(厚生労働省平成15年4月)」により、設置については同ガイドラインに基づく働きやすい安心感のある足場とし、二段手すりと幅木の機能を有する部材があらかじめ備えられた手すり先行専用足場型とするか、または改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。

16. 工事写真

建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方(建築設備編)」によるほか、監督職員の指示による。

- ・ プリントアルバムで提出する。
- ・ CD-ROMで提出する。(電子納品運用ガイドライン(案)[営繕事業編]による。)

17. 埋戻し土、盛土

- ・ 根切り土の中の良質土
- ・ 山砂の類

18. 電線管

電線管は図示によるほか下記による。

(1)屋内露出 ・ ねじなし電線管 ・ 薄鋼電線管 ・ VE

(2)屋内いんべい ・ PF管(一重管)
 コンクリート埋設 ・ CD管 ・ PF管(一重管)

(3)屋外露出 ・ HIVE ・ 厚鋼電線管

(4)土中 ・ FEP管 ・ HIVE ・ VE

(5)可とう電線管 ・ 二種金属製可とう電線管

19. 電線類

電線類の材料は図示によるほか下記による。
 EM電線等で規格などのないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料により構成されているものとし、次の記号、仕様による。

記号	仕様
EM-UTP	JIS X 5150(UTP)に準じ、シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM-CEES	JIS X 4258 D(制御用ケーブル(遮へい付))に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの

EM-MEES	JCS 271(MVVS)に準じ、シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM-EBT	EBT(電子ボタン電話用ケーブル)に準じ、シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの

20. 位置ボックス

位置ボックス(・ 金属製 ・ 合成樹脂製)

21. 耐震施工

1)設備機器の固定は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針(1997年版)」(建設省住宅局建築指導課監修)により行う。

なお設計用水平地震力は、次に示す設計用水平震度(下表中、固定の機器/防振支持の機器/水槽類)に、機器の重量を乗じたものとする。また設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2 とし、水平地震力と同時に働くものとする。

・ 特定の施設

設置場所	重要機器	重要以外
最上階、屋上及び塔屋	2.0/2.0/2.0	1.5/2.0/1.5
中間階床	1.5/1.5/1.5	1.0/1.5/1.0
地階及び1階床	1.0/1.0/1.5	0.6/1.0/1.0

・ 一般の施設

設置場所	重要機器	重要以外
最上階、屋上及び塔屋	1.5/2.0/1.5	1.0/1.5/1.0
中間階床	1.0/1.5/1.0	0.6/1.0/0.6
地階及び1階床	0.6/1.0/1.0	0.4/0.6/0.6

重要機器類は次のものを示す。

- ・ 配電盤
- ・ 発電装置
- ・ 交流無停電電源装置
- ・ 直流電源装置
- ・ 交換機
- ・ 火災報知受信機
- ・ 中央監視装置
- ・ その他()

最上階の定義は次による。

6階以下の場合是最上階、7～9階建の場合を上層2階、10～12階建の場合を上層3階、13階以上の場合を上層4階とする。

2)地中配線

建物への配線引込部の耐震処理(FEP方式 ・ 地中箱方式)

22. 最上階の埋設配管

最上階のコンクリート屋根スラブへの埋設配管は、原則として行わない。

23. ステンレス鋼材

図面及び共通仕様書に記載されていない場合は、SUS304とする。

24. 金属製電線管の塗装

露出配管のうち下記の部分は、塗装を施す。

- ・ 屋外
- ・ 屋内(電気室、機械室、EPS、居室、廊下)

溶融亜鉛めっき鋼材製のポール及びアームは塗装しない。ただし、図面に特記がある場合は、それによる。

雷保護設備	EL	10 以下	EB(14)×3連 - 2組
交換機用	Et	以下	EB(14)×3連 - 組
通信用	EAT	10 以下	EB(14)×3連 - 2組
通信用	Ect	100 以下	EB(10)×1 (L=1500mm)
測定用	Eo		EB(10)×1 (L=1000mm)

34. 呼び線

長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2 mm以上の被覆鉄線を挿入する。

35. 予備品等

標準仕様書によるものの他、監督職員の指示による。

36. 施工の安全確保

「建築工事安全施工技術指針」及び「建設工事公衆災害防止対策要綱建築工事編」により、施工の安全確保を図ること。

37. その他

屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類は
(・ ステンレス製 ・ 溶融亜鉛メッキ仕上) とする。

2
電
灯
設
備

1. 蛍光灯器具

蛍光灯器具（誘導灯は除く。）の安定器の回路方式、電圧は図面に記載のない場合は次による。

	蛍光灯の種類	回路方式	電圧
環 形		EL	100V
直管形	15形以下	GL	100V
	20形 防雨形器具、防湿型器具及び 電池内蔵形非常用照明器具	GL	100V
	40形	RH	V
コンパクト形	D	EL	100V
	H.P	PN	V
	防雨形器具・防湿型器具	GL	100V
Hf 形	図面に記載のない場合	PN	V

2. 配線方式

- ・ ケーブル配線
- ・ 配管(・ 金属管 ・ 硬質ビニル管 ・ CD管 ・ PF管)
- ・ その他()

3. フロアボックス

- ・ アウトレットボックス
- ・ フロアボックスカバー(・ 水平高低調整付 ・ その他)
- ・ フロアプレート ・ アルミ ・ 砲金製

4. 吊りボルト

種 類	ボルト本数
電池内蔵形環形蛍光灯器具30形以上	1以上
電池内蔵形蛍光灯器具20(16)形×1以上	
蛍光灯器具20(16)形×2以上、40(32)形 ×1以上	2以上
蛍光灯器具20(16)形×4以上、40(32)形 ×5以上	4以上

備考:コンパクト形蛍光灯器具、HF蛍光灯器具は、上表に準じ原則として器具の背面形式に適合した本数とする。

5. 分電盤

埋込形分電盤から天井まで予備配管を、予備回路が4回路以下は(PF22)を1

	<p>6. 非常用照明装置の電源</p> <p>7. VVFケーブルのジョイントボックス</p> <p>8. その他</p>	<p>本、5回路以上は(PF22)を2本施工する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電池内蔵型 ・ 電源別置型(・ 蓄電池設備 ・ 蓄電池設備と発電設備 ・ 発電設備) ・ アウトレットボックス ・ プルボックス ・ VVF用ジョイントボックス ・ 送り端子付きの照明器具はジョイントボックスを省略してよい
3 動力 設備	<p>1. 配線方式</p> <p>2. 電動機の接地</p> <p>3. ポンプ制御盤</p> <p>4. 低圧コンデンサー</p> <p>5. 機器への接続</p> <p>6. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケーブル配線 ・ 配管(・ 金属管 ・ 硬質ビニル管 ・ CD管 ・ PF管) ・ その他() ・ 単独接地 ・ 金属管接地 ・ 接地専用式 (注:11KW以上の電動機は、専用の接地線により接地する) <p>本工事に ・ 含む ・ 含まない</p> <p>本工事に ・ 含む ・ 含まない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事制御盤より別途電動機への接続は本工事とする。
4 雷 保護 設備	<p>1. 受電部</p> <p>2. 避雷導線</p> <p>3. 接地極</p> <p>4. 測定用補助接地極</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 突針 ・ むね上導体 ・ 引下げ導線 ・ 建築構造体利用 ・ 接地極埋設(10 以下) ・ 建築構造体利用 ・ 設置する
5 受 変 電 設備	<p>1. 設備方式</p> <p>2. 主要機器</p> <p>3. 進相コンデンサー</p> <p>4. 仕様詳細</p> <p>5. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋内形 ・ 屋外形(SUS - 304 WP) <p>遮断器 ・ VCB ・ LBS</p> <p>変圧器 三相 ・ 油入 ・ モールド</p> <p>変圧器 单相 ・ 油入 ・ モールド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高圧側設置 ・ 低圧側設置 ・ 高調波対策設置 自動力率調整 ・ する ・ しない <p>別図(受変電設備仕様)による。</p>

<p>6 発 電 設 備</p>	<p>1. 形式 2. 発電機 3. 原動機 4. 燃料等 5. 連続運転可能時間 6. 仕様詳細 7. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配電盤搭載形 ・ 配電盤別置形 ・ キュービクル式 電気方式 三相3線式 ・ 6KV ・ 200V 60Hz 定格出力 KVA以上 ・ 往復動内燃機関(・ ディーゼル機関 ・ ガス機関) ・ ガスタービン ・ 非常用 ・ 防災用(消防法認定品) ・ 常用 定格出力 PS以上 始動方式 ・ 電気式 ・ 空気式 冷却方式 ・ 水冷循環式 ・ ラジエーター式 種類 ・ 軽油 ・ 灯油 ・ A重油 ・ 燃料ガス 燃料小出槽 L 燃料槽 ・ あり L (・ 共用 ・ 単独) ・ なし 燃料槽容量100%を納入する。 ・ 連続運転可能時間 H 別図(発電設備仕様)による。 騒音規制値 DB以下 排気ガスに含まれる窒素酸化物値 以下
<p>7 構 内 交 換 設 備</p>	<p>1. 工事範囲 2. 保安用接地 3. 交換機 4. 本配線盤 5. 電源装置 6. 電話機 7. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配管 ・ 配線 ・ 機材取付 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 分散中継台式 ・ 局線中継台式 ・ その他() ・ 自立フレーム (・ 片面形 ・ 両面形) ・ 交換機一体形 ・ 総合電源装置 ・ 据置形電源装置 ・ 交換機一体形 ・ 内線電話機 ・ 局線受付電話機 ・ ボタン電話機
<p>8 情 報 表 示 設 備</p>	<p>1. 出退表示盤 2. 発信器 3. 制御装置 4. 親時計 5. 小時計</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発光ダイオード ・ 磁気浮動式 ・ プラズマ式 ・ 液晶式 ・ その他 停電補償付 ・ 壁掛形 ・ 据置形 水晶式 ・ 壁掛形 ・ ラック組込 ・ 有 ・ 無

	6. プログラムタイマー 及電子式チャイム 7. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ プログラムタイマー組込 ・ 電子式チャイム組込
9 映 像 音 響 設 備	1. 映像装置 2. 音響装置 3. 仕様詳細 4. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 映像装置 ・ 音響装置 別図(映像、音響設備仕様)による。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常放送 ・ 一般放送
10 拡 声 設 備	1. 工事種別 2. 増幅器 3. スピーカー 4. 音量調節器 5. 接地 6. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常放送 ・ 一般放送 型式 ・ 卓上形 ・ 壁掛形 ・ キャビネットラック形 ・ デスク形 定格出力 W 回線 <ul style="list-style-type: none"> ・ 壁掛形 ・ 天井埋込形 ・ 吊下形 ・ スピーカー取付 ・ 壁取付 ・ D種(100 以下)
11 誘 導 支 援 設 備	1. 通話網方式 2. 通話方式 3. 機種 4. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親子式 ・ 相互式 ・ 複合式 ・ 同時通話式 ・ 交互通話式 ・ 電話型 ・ スピーカー型 ・ テレビインターホン (カメラ角度調整機能 ・ 有 ・ 無)
12 テ レ ビ 共 同 受 信 設 備	1. アンテナ 2. アンテナ指示マスト の取付 3. 同軸ケーブル 4. 直列ユニット 5. 分岐器及び分配器	<ul style="list-style-type: none"> ・ VHF ・ UHF ・ BS ・ CS ・ 壁面 ・ 自立 ・ EM同軸ケーブル ・ 低損失形高周波同軸ケーブル(FB) ・ 高周波同軸ケーブル(2V) ・ CS、BS、UV共用形 ・ CS、BS、UV共用形

<p>16 構 内 配 電 線 路</p>	<p>1. 配線方式 2. 地中線路の余長 3. 埋設標識シート 4. 埋設標 5. マンホール、ハンドホール付属品 6. 地中管材料 7. マンホール、ハンドホール形式 8. その他</p>	<p>・地中配線 ・架空配線</p> <p>・マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む。</p> <p>ケーブル埋設シートは折込式とする。</p> <p>・コンクリート製 ・鉄製</p> <p>・ケーブル支持金物は、 ・2箇所 ・4箇所</p> <p>・SGP ・厚鋼電線管 ・硬質ビニル管(・VE・HIVE) ・FEP ・PLP</p> <p>・現場打ち ・既製品</p>
<p>17 構 内 通 信 線 路</p>	<p>1. 通信線の種別 2. 配線方式 3. 地中線路の余長 4. 埋設標識シート 5. 埋設標 6. ハンドホール付属品 7. 地中管材料 8. マンホール、ハンドホール形式 9. その他</p>	<p>・電話用 ・拡声用 ・時刻表示用 ・火災報知用 ・インターホン用</p> <p>・地中配線 ・架空配線</p> <p>ハンドホール内で、ケーブルの余長を見込む。</p> <p>ケーブル埋設シートは折込式とする。</p> <p>・コンクリート製 ・鉄製</p> <p>・ケーブル支持金物は、 ・2箇所 ・4箇所</p> <p>・SGP ・厚鋼電線管 ・硬質ビニル管(・VE・HIVE) ・FEP ・PLP</p> <p>・現場打ち ・既製品</p>

別表 - 1 他工事との取り合い

工事内容		本工事		別途工事
		電気	機械	建築
機器の基礎	・屋内設置(架台、アンカーボルトを除く)	・	・	・
	・屋上設置(架台、アンカーボルトを除く)	・	・	・
	・屋外設置(架台、アンカーボルトを除く)	・	・	・
	・架台、アンカーボルト	・	・	・
貫通スリーブ (はり、床、壁)	・スリーブ		・	・
	・補強鉄筋	・	・	
	・スリーブの穴埋め		・	・
箱入れ (はり、床、壁)	・箱入れ		・	・
	・補強鉄筋	・	・	
	・型枠の穴埋め		・	・
天井、壁の切り込み	・墨出し		・	・
	・下地組み、ボード類の切り込み (埋込照明器具、スピーカー等)	・	・	
開口部補強	・軽量鉄骨天井、壁下地	・	・	
インサート	・インサート		・	・
換気扇の取付枠	・換気扇の取付枠	・		・
電気配管配線	・機器付属の制御盤及び操作盤以降の配管、配線	・		・
	・機器付属の制御盤及び操作盤への電源供給配管、配線		・	・
	・天井吊り機器(空調機、空調換気扇)の本体と操作スイッチ間の配管		・	・
	・上記の配線	・		・
	・パッケージ型空気調和機などで屋内機と屋外機との間の配管		・	・
	・上記の配線	・		・
	・電極棒及びフロートスイッチの本体	・		・
・上記の配管、配線		・	・	
自動制御	・電気配管	・	・	・
	・電気配線	・	・	・
	・電源供給		・	・
し尿浄化槽	・操作盤までの1次側電気工事		・	・
	・操作盤以降の2次側電気工事	・		・
建具類駆動装置	・建具類電動駆動装置の2次配線及び操作スイッチ	・	・	
	・上記の配管		・	・
自動閉鎖装置	・自動閉鎖装置取り付け箇所の切込み及び補強	・	・	
	・上記の配管、配線		・	・

3. 機器取付高

機器取付高は、下表を標準とする。ただし、図示されたものを除く。

また、監督職員の指示により変更することがある。

名 称		測 点	取 付 高(mm)
電力共通	取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～中心	1,800～2,000
電灯	分電盤	床上～中心	1,500(上端1,900以下)
	タンブラスイッチ(一般)	〃	1,300
	〃 (身体障害者用)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150

	" (台上用) " (厨房、機械室) " (車庫) " (液化石油ガス検知器) ブラケット(一般) " (踊場) " (鏡上) 非常口誘導灯 廊下通路誘導灯	台上～中心 床上～中心 " " 床上～上端 " 鏡上端～中心 床上～下端 床上～上端	150 800 800 300 2,100～2,300 2,000～2,500 150 1,500以上 1,000以下
動力	壁掛形制御盤 開閉器箱 操作スイッチ押釦	床上～中心 " "	1,500(上端1,900以下) 1,500 1,300
電話	室内端子盤(廊下、室内) 中間端子盤(EPS、電気室) 保安器箱 壁付アウトレット(一般) " (和室)	床上～下端 床上～中心 天井下～上端 床上～中心 "	300 1,500 200 300 150
時計拡声	壁掛形親時計 子時計 壁掛形スピーカー 壁付音量調整器	床上～中心 " " "	1,500(上端1,900以下) (天井高)×0.9 (天井高)×0.9 1,300
表示	出退表示盤 壁付発信器(出退表示用)	" "	(天井高)×0.9 1,300
電鈴	ブザー 同上用押釦	" "	(天井高)×0.9 1,300
呼び出し	壁付インターホン(親機) 身体障害者用インターホン(子機) 呼出ボタン(身障害者便所内) 表示灯付復帰ボタン(身体障害者用)	" " " "	1,300 1,100 900 1,800
テレビ	テレビ機器収容箱 直列ユニット(一般) " (和室)	天井下～上端 床上～中心 "	200 300 150
火災報知	受信機・副受信機 火災総合盤 発信器 警報ベル 表示灯 ガス漏れ検知器(LPガス) ガス漏れ検知器(都市ガス)	床上～中心 " " " " 床上～上端 天井面～中心	800～1,500 " " 2,300 2,100 300 (天井面) - 200